

【選考理由書】

組織名称：澁谷工業株式会社 メカトロ事業部

業種：切断加工機、半導体製造装置、医療機器の製造

従業員数：540名

認証取得：ISO 14001（2005年）、ISO 9001（2007年）

1. 事業特性

1931年の創業であり、顧客から注文を受けて設計・製造を行う受注生産型の装置メーカーである。メカトロ事業部は、a) 切断加工機、b) 半導体製造装置の設計・製造・販売、c) 医療機器の設計・製造の3分野の事業を展開している。顧客は、a)は日本国内が中心であるが、b)とc)は韓国・中国など、世界各国へ納入している。

2. マネジメントシステムの特徴

第一の特徴として、従来から事業活動で根付いていたトップダウンの「目標経営管理システム（目経管）」と全員参加の「SSD 運動（SHIBUYA STABLE DEVELOPMENT）」を、長期的な視点を加えた上で、そのまま ISO 活動に活かしている。「目経管」は、「攻めの目標」のみならず「守りの目標」にも重点を置いて、お互いが連動し、目標達成、職場体質を強化している。一方「SSD 運動」は、全員参加の小集団活動で、従業員一人ひとりの自主的な成長を図りながらチームの成長に繋げている。

第二の特徴として、ISO 14001 と ISO 9001 の共通部分を洗い出し、マニュアルおよび、9つのサブシステム（方針展開、体制及び責任、文書・記録管理、教育・訓練、内部監査、是正・予防処置、コミュニケーション、マネジメントレビュー、インフラストラクチャー）を「複合化（共通、品質固有、環境固有の部分に分ける）」している。また、これらの ISO 活動を、事業活動と一体化させ、実務を担当する組織で運用している。

第三の特徴として、内部監査員の育成で、年7回（STEP1~7）の教育プログラムを作成し力量を確保している。内部監査員の経験を ISO 理解の機会と捉え、3交代代制で運用している。内部監査では、経験のある監査員と新任の内部監査員が組むことにより新任内部監査員の育成に繋げている。また、ASRP の適用を通じて、外部審査機関の審査方法を学び、実際の業務に踏み込んだ指摘ができるようになっている。

3. 成果

結果として、品質面では、設計計画書による知識の共有化が進むとともに、出荷前の不具合に対する予防処置や出荷後の不具合に対する是正処置が徹底し、売上高クレーム費率の減少に繋がっている。他方、環境面では、空調設備を灯油から電気へ変更するなどの施策を確実に実施することで、CO2 原単位が4年間で146 109と削減している。また、契約電力引き下げによる約14%のコストダウン、事務用品の統一や詰替え製品使用の徹底による年間476万円の経済効果に繋がっている。さらに、環境ボランティア活動には2006年9月より延べ48件1334名が参加しており、地域と一体となった環境活動を展開している。

以上、澁谷工業株式会社メカトロ事業部の活動は、事業の特性に応じた特徴のあるマネジメントシステムを構築・運用することで着実な効果をあげており、高く評価できる。